「えるぼし」「プラチナえるぼし」認定企業の皆様は、 「女性の活躍推進企業データベース」の専用フォーム 【えるぼし認定企業向け認定基準に係る実績等の公表】ページ、 【プラチナえるぼし認定企業向け認定基準に係る実績等の公表】ページ を必ずご利用いただき、年一回、実績の更新が必要です! ~ご入力方法のご案内~



1. 更新用URLの取得

ご登録メールアドレスを使って更新用URLを取得します。



2. えるぼし認定基準に係る実績等の公表ページ入力方法

届いたメールに添付された更新用URLをクリック(下記「登録状況一覧」画面に推移します)

登録状況一覧	
貴社の現在の登録状況は以下の通りです。	
本画面では登録状況の確認と基本情報の修正、各サイトへの新規登録、登録済みサイトの修正を行えます。登録状況 の確認や修正が終わりましたら、ブラウザを閉じて終了してください。	
なお、登録済みサイトの基本情報に関しては、各サイトごとに修正する必要はありません。本画面下部の「基本情報・担 当者情報を修正する」ボタンから修正すると、登録済みサイトも一括で更新されます。	
基本情報の修正にともなう各サイトの自動修正の詳細はこちらからご確認ください。	
サイト登録状況	
両立支援のひろば	
・ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の公表 次世代育成支援対策の実施状況の公表(プラチナくるみん認定企 業) ・ 仕事と全難の両立に関連る取組(レモニンマークの使用申請)	クリック
*11季271歳の回立に関ラる取組(ドモーノマークの)使用中語) ※女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の公表は「女性の活躍推進企 業	
データベース」に移動しました。	
ケーメム表 後正する 女性の活躍推進企業者 係る実績等の公表もこちらから)	
ムータベース 女性活躍推進法に基づく 未登録 新規登録する 一般事業主行動計画の公表	
]
	生労働省 stream.Lacvied.Mater
更新・修正 更新・修正したい内容を選択して「次のページへ」ボタンを押してくたさい。	
○ 女性活躍推進法に基づくデータの公表 データ	
●えるぼし認定企業向け認定基準に係る実績等の公表 (えるぼし認定を申請する企業のデータ公表もこちらから)	
○ 女性活躍推進法に基づくデータの公表、および、えるばし認定企業向け認定基準に係る実績等の公表 (えるばし認定の申請のために初めて本データベースに登録される方、または、すでに本データベースに登録されているえるばし認定企業 で、	. ê
データの公表とえるぼし認定に係る実績公表を同時に更新されたい方はこちらのフォームをご利用ください)	
▶次の画面へ進む	

2つ目の「えるぼし認定企業向け認定基準に係る実績の公表」にチェックを入れ、次の画面へ進むをクリックします。



	認定基準に関する実績						<認定の2段階目または 1段階日の場合>	
	【評価項目1:採用】(区)※(1)、(2)、(3)いずれかの項目を記入してください。							対象外であ は認定時に
	□ 本評価項目は評価の対象外である、または基準を下回っている ※えるばし認定の認定段階3の場合にはすべての評価項目の入力が必要なためチェックしないようにしてください。							ている項目 のチェック ェックして
	【公表する項目の) 選択】 (1)直近の3事業年度	度の男女別の掛	采用における競争		~	ください。 ※えるぼし 認	定の3段階
(1)、(2) 公表するか	どちらの項目を 選択してくださ	美年度の男女別の採用に	おける競争	音率 (小数点第2位	までの値(小数点第3位を四捨ま		<u>目の場合には</u> を入れないで	<u>、チェック</u> ください。
い。 		×===	百八 人					
	正社員		1.5	倍	2 倍	1.2	▲ 小 衣 小 の ゅ 表画面には表 ん。	示されませ
<認定の2段	階目または			倍	() 18		なお、(A)と 項目を入力す	≤ (B) の ると、本項
1段階目の場 認定の評価 またけま進	<mark>合></mark> 対象外の項目、 を下回っている			倍	倍		<u>目は自動計算</u> (以下同様)	<u>されます</u> 。
すたは華华 項目につい 意です。	ては、入力は任					リストを5	件増やす	
	(2)採用における	】 る競争倍率の男女比(区)	(男性の倍率	図を1としたときの)女性の倍率)(小数点第2位	立までの値(小数点第3位を四	雇用管理区分	の行を追加
		雇用管理区分		採 競争倍	用における 率の男女比(A)	(A)×0.8 〈1 非表示	したい場合は クリック。	、こちらを
				[2 Calendary	20区分まで追	加できます。
				[[
「訒宁甘淮	上回っている					リストを5	件増やす	
かどうか計 すと、自動	算する」 を押 計算され、下	€年度における正社員に₁	占める女性上	比率 (小数点第1位)	までの値(小数点第2位を四捨五	:,,,))		
記に基準を か否かが表	上回っている 示されます。	[%] 度における正社員の基幹	産業平均値: 的な雇用管	%(A) 理区分に占める	認定取得時の <u>産業平1</u> の女性比率(小数点第1位まで	<u>匀値</u> 非表示 の値(小数点第2位を四	認定基準を下回 場合 ★蜩/- 【≯	っている
		%	産業平均値:[%(B)	認定取得時の <u>産業平</u> 1	均值 非表示	◎□、 ~ાに【ハ ない基準に関する 施状況】と記載し	の取組の実 し、取組状
		マンフトンビュトミンター	ר				況をご記入くださ 認定基準を上回・	い。 っている場
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	, € いるかとつか計算する 時保存後、 <u>数値編集後</u> は再度	上のボタンを排	甲してください。 画面	前全体の入力チェックと、 認定者	基準チェックが行われま	<mark>合は、</mark> 自由記述 活用下さい。	闌としてご
	計算対象:(1) 計算結果:認知	直近の3事業年度の男女別の 定基準を 上回っている 非表 え	采用(こお(ナる競 R	静倍率	/		また、認定取得 る雇用管理区分れ	後に、あ がなくなり
	【採用に関する	る取組の実施状況】			【満たしていない基準に関する取り 【上回っている基準に関する自由!	組の実施状況】 記述欄】	算定ができなくな などは、その経経	なった場合 韋等をこち
	※ 認定の 基準をT さい。	▶回っている、または基準の対象:	外である場合は	、必ず記入してくだ			りにこ記載下さし	, 'o
	≥本項目の説■	<u>膝見る</u>						
		Γ	【評価耳	 〔1:採用】(区)				
£			(1)(2)男 ※『直近3 も雇用管理	女別の採用における競争倍部 事業年度の平均した「採用(理区分ごとにそれぞれ低いご	率(応募者数/採用者数)が同程度(※)であっ こおける女性の競争倍率」』×0.8が、『直近33 と(期間の定めのない労働契約を締結すること	ること 事業年度の平均した「採用における男性の とを目的とするものに限る)	の競争倍率」』より	
各評 「オ	₩恤塡目の一 [÷] ≤項目の説明	奋 トの を 見る」を	(3)直近の (※1)のす	○事業年度において、①正社 2性比率が産業ごとの平均値	員に占める女性比率が産業ごとの平均値を」 眩上回っていること(※2)。	- 回っており、かつ、 ②正社員の基幹的な	雇用管理区分	
クリ	リックすると	、定義、計	※1 正対 ※2 ①②	1員に雇用管理区分を設定し)のそれぞれの産業ごとの平	ていない一般事業主については①のみを満た 均値が4割を超える場合は4割を上回っている	すことで可とする。 5こと。		
算力	っ法等が確認	できます。	計算方法 ・女性(男性 「女性(男性	主)の競争倍率 E)の応募者数(実質的な採用選	晴が始まった段階の人数)」÷「女性(男性)採用:	者数(内定者を含んでもよい)」		
			- 中途採用 - 直近3事第 [「直近事業	をさむ 業年度の女性(男性)の競争倍等 毎度の女性(男性)の競争倍率	型の平均値 ij + [(直近−1)事業年度の女性(男性)の競争倍	率」 + 「(直近-2)事業年度の女性(男性)の)	競争倍率]]÷3	5
								•

【評価項目2:継続就業】(区)※(1)	、(2)、(3)いずれかの 項目を記入してく	(ださい。(小数点第2位までの値(小数点	〔第3位を四捨五入〕〕	
□ 本評価項目は評価の対象外である ※えるばし認定の認定段階3の場合には	、 または 基準を下回っている すべての評価項目の入力が必要なため	チェックしないようにしてください。		
【公表する項目の選択】 (1)直近の事	『業年度における男女別の平均継続	勤務年数 🗸		
(1)直近の事業年度における男女	別の平均継続勤務年数			
雇用管理区分	女性の平均継続勤務年数(A)	男性の平均継続動務年数(B)	(A)/(B) >=0.7 非表示	
	年	年		
	年	年		
	平 年	<u></u> 年 (二)年		
	平 年	平 年		
				をらけ増わす
	\sim	\sim		
 □ 本評価項目は評価の対象外である ※えっぱし認定の認定段階3の場合には 【正近の事業年度における労働時 ●時間外労働と体日労働の合計が、全 ●時間外労働と体日労働の合計が、全 ●時間外労働と体日労働の合計が、全 ●時間外労働と体日労働の合計が、全 ●時間外労働と体日労働の合計が、全 ●時間外労働と体日労働の合計が、全 ■ 時間外労働と体日労働の合計が、全 ● 時間外労働と体日労働の合計が、全 ■ 5×オボタンをリセットする 計算結果:認定基準を上回っている ■ 計算結果:認定基準を上回っている、または基準 さい。 > 本項目の説明を見る ■ 項目3についてみ わいただくとと 	 、または基準を下回っている すべての評価項目の入力が必要なため 苦ー人当たりの各月ごとの時間; この雇用管理区分で各月全て45時間よ こ又は一部の雇用管理区分で45時間よ こ又は一部の雇用管理区分で45時間よ す 非表示 取組の実施状況】 20対象外である場合は、必ず記入して、 6.一月; 	チェックしないようにしてください。 外労働及び休日労働の合計時間 満である。 しの月が一月ある。非表示 し上の月が二月以上ある。非表示 し上の月が二月以上ある。非表示 「たしていない基準に関する即組の3<に上回っている基準に関する自由記述相 くだ 当たりの労働者の平均残業時間、長時間労働	自教】 戦略状況 加 動品正のための取組内3	 場合、本価にし向たしていない基準に関する取組の実施状況】と記載し、取組状況をご記入ください。 認定基準を上回っている場合は、自由記述欄としてご活用下さい。 また、認定取得後に、ある雇用管理区分がなくなり算定ができなくなった場合などは、その経緯等をこちらにご記載下さい。
項目3について入力いただくとと データ公表欄の 目6「一月当たりの労働者の平約 労働是正のための取組内容」及 目7「雇用管理区分ごとの一月当 均残業時間」についてもあわせっ。	もに、ページ 公表する1 多様業時間、長 低本りの労働者 こご記入くだ (#考福:	期回: 選択してください▼ 平均残業時間: 働き正のための取組内容: 目に記載の内容は定義と同一である なる内容を公表する場合、当該項目の備考欄に具体的少定表や、	時間	
	7. 雇用管	管理区分ごとの一月当たりの労働者の平均別	浅業時間(区)(派) <mark>[頂</mark>	目7定義] ~
	雇用管理	区分1:	平均残業時間:	時間
	雇用管理	区分2: 又分3:	平均残業時間: 平均残業時間:	6寺間
	雇用管理	₩₩₩		

□ 本項目に記載の内容は定義と同一である ※定義と異なる内容と込まする場合、当該項目の備考欄に具体的な定義や、その他注記について記入してください。 備考欄: _______

雇用管理区分5:

平均残業時間: 時間

□ Add Unit Status Add Unit Sta	【評価項目4:管理職比率】	】※(1)又は(2)いずれかの項目を	記入してください。					
はおおおおのごろのであるためたいているなどがあるのから、「」、「、くんさや、しないのでいたいたいたいでいたい、 (1) 自立の中等年度につける空気がいの学長をはリーンTやの解除が少なためていましたが、 (1) 自立の中等年度につける空気がいの学長をはリーンTやの解除が少なためていましたが、 (1) 自立の中等年度につける空気がいの学長をはリーンTやの解除が少なためていましたが、 (1) 自立の中等年度につける空気がいの学長をはリーンTやの解除が少なためていましたが、 (1) 自立の中等年度につける空気がいの学長をはリーンTやの解除が少なためていましたが、 (1) 自立の中等年度についるのでがないでいましたが、 (1) 自立の中等年度についるのでがたりました (1) 自立の中等ないためのかけたいましたがないでいましたがないのでいましたがないのでいましたがないのかけたいましたかないのかけたいためでいた。 (1) 自立のやかないためいましたがないないためいためいたいたいでいたいたいたいでいたいたいためいたいたかないのでいた。 (1) 自立のやすないためいためいためいためいたかからかいかからかいたいたかれたいたいでいたいたいたかいたかいたいたいたいないのかけかからかいかいたいいいたいたいたかいたかないかないたいたいたいたいたいたかいたからかいかからかいか	□本評価項目は評価の対象 ※えるぼし認定の認定段階3の	. 外である、または基準を下回って 場合にはすべての評価項目の入力;	いる が必要なためチェックしない	いようにしてください。				
(1) 国家学校学校における分支が分岐を使きなりまたのでは、たちがたたたりにあった。 (1) 国家の学校学校における分支が分岐できたなり、「中国の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」	【公表する項目の選択】 (1)	直近の事業年度における管理賄	歳に占める女性労働者の	D割合	~			
正確的非常の正式では、中表示 14 15 (2) 白豆 (2) 白豆 (2) 日本(2) II	(1) 直近の事業在度にお	ける管理職に占める女性労	働者の割合 30		値(小数占第2位を	四捨五入))		
20日前の日本には、10日、10日、10日、10日、10日、10日、10日、10日、10日、10日	認定取得時の産業平均値	1.1.2 日本約1.2 日 - 5 - 2 人 日 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 -			10(1) 9X 77(962 12 C)	01827/07		
(2) 西辺の理想なきにおけごうかな別の没有を読ますーーン下の時間から没有を取り、学生したり当く (注意のい事業にな 100 年まないにの (注意のいま) 100 年まないにの (注意のいたのためのかります) 110 日本 (注意のいたのためのかります) 110 日本 (注意のいたのためのかます) 110 日本 (注意のいたのためのかます) 110 日本 (注意のいたのためのかます) 110 日本 (注意のいたのためのかます) 110 日本 (注意のいたのためののがあからまたのための 110 日本 (注意ののがまかたも、かたりまないたのまたのかられるいたりまたいたいたのまたのかいたのたの 100 日本 (注意ののがまかたも、かたりまないたのすないたかったのを 100 日本 (注意のいりがまかたもかいまたのかのないたのかいたののであるいたの 100 日本 (注意ののがまかたもからいかはたかかわかいたののであのかたの 100 日本 (注意のいかかられるからいかはたかわかいたのであるいたのであるいたのであるののかからいたのであるいたの 100 日本 (注意のいかのがまかためいためのであのかかからたのであるののからないたいであるいたのであるいたの 100 日本 (注意ののがまかためまのがまがたかられるかったのであるののであるいたいためであるいたいためためいためであるいたのであるいたかたのであったのにののからのからいたかためいたいために、(深入力が必要にないたかためいたいために、(深入力が必要にないでのであるいたいであるいたいためにないためいたいであるいたいためいたいために、(深入力が必要にないたいためいたいために、(深入力が必要にないためであるいためであるいたいためであるいたいために、(深入力が必要にないためであるいたいために、(深入力が必要にないたいために、(深入力が必要にないためためいためいためであるいたいために、(深入力が必要にないためためであるいたいためいたいためいたいためいたいためいたいためにかいたいためでのであるいたいために、(深入力が必要にないたいためいたいためいたいためであるいたいためいたいためいたいためいたいためいたいためにのかりまたいたいであるいたいためにためいたいたいたいたいためい		71367	14					
山谷の東温本工 1000 英雄の公園 1000 万日 重要によってはないくさいないとういた何である 1000 日 1000 日 重要によってはないとういた何である 1000 日 1000 日 重要によってはないとういた何である 1000 日 1000 日 電源にまたではないとういた何である 1000 日 1000 日 ない。 1000 日 1000 日 1000 日 ない。 1000 日 1000 日 1000 日 ない。 1000 日 1000 日 1000 日 1000 日 ない。 1000 日 1000 日 1000 日 1000 日 1000 日 1000 日 ない。 1000 日 1000 日 <th>(2)直近の3事業年度にお</th> <th>ける男女別の課長級より一</th> <th>つ下の職階から課長約 │</th> <th>級に昇進した割合</th> <th>(A) /(P)</th> <th></th> <th></th> <th></th>	(2)直近の3事業年度にお	ける男女別の課長級より一	つ下の職階から課長約 │	級に昇進した割合	(A) /(P)			
(選択してください) (選択してください) (<td< td=""><td>直近の</td><td>3事業年度</td><td>女性の昇進割合(A)</td><td>男性の昇進割合(B)</td><td>(A)7(B) >=0.8 非表示</td><td></td><td></td><td></td></td<>	直近の	3事業年度	女性の昇進割合(A)	男性の昇進割合(B)	(A)7(B) >=0.8 非表示			
BZRZELIGUCTUADPORTETS RUKRAFNA - HMPRAE SUBJENCIAL SUBJENCE (CCCF) - BEREKRA - DOMENDERS PERBELAR ICNO SUBJENCIAL SUBJENCE (CCCF) - BEREKRA - DOMENDERS PERBELAR ICNO SUBJENCIAL SUBJENCE (CCCF) - BEREKRA - DOMENDERS PARTICIPACIONAL SUBJENCIAL SUBJENC	選択してください・	~ 選択してください 🖌	%	%				
YEBULAY: 101 4 2014 第40 158 115 012 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	認定基準上回っているかど ※初期表示時、一時保存後、数	うか計算する」 <u>対値編集後</u> は再度上のボタンを押	してください。画面全体の	·入力チェックと、認定基準;	チェックが行われま	हज.		
- 本祖日の辺切住 見る	【管理職比率に関する取: ※認定の基準を下回っている、 さい。	組の実施状況】 または基準の対象外である場合は、	じ満た 【上回 必ず記入してくだ	していない基準に関する取組の実 っている基準に関する自由記述構	施状况】 】	12		
Image: Set	> 本項目の説明を見る							
	【評価項目5:多様なキャ!	「アコース】						
Under and the draw of short NAME A short Set Fill NAME A Skall station short NAME A short Set Fill NAME A Skall station short NAME A short Set Fill NAME Name A Short Set Set Set Set Set Set Set Set Set Se		いでなる またけ甘油さて同 マ	112					
Extra 2002年年年における温客の労働なへの転換き、中全球用みび再用的状況 Age A	○ 平計 画項日は詳価の対象 ※えるぼし認定の認定段階3の	./ァ、のる、みには幸华を下凹って 場合にはすべての評価項目の入力;	♥♥♥ が必要なためチェックしない	いようにしてください。				
● ▲ #w 9 ## 0.0 #km. # 2 9 ## 0.0 #km. ● ● □ か ## 0.0 #km. # 2 9 ## 0.0 #km. ● ● □ か # 0 0 # 00 9 #0 0 # 00 # 80 0 # 8 ## 20 00 # 8 ## 20 00 # 8 ## 20 00 # 8 ## 20 00 ## 00 9 ## 10 00 ## 00 ## 00 ## 00 9 ## 10 00 ## 0	へ正乗は2月日以上(F正成社員 て下さい。 直近の3事業年度		正来は1項目以上記入りる 実施した措置	「 「 」 227至小のウより。 該 目りの1	人数	ι, Λ¢X≃a∟∧υ		
□ □ □ 1 □ 1 □ 1	平成29年度 🖌 🖌	▼ ア 通常の労働者への転換、)	形道労働者の雇人れ た 夏田筒畑区 公開の 転換					
		□ 1 キャリアアップに貸するよう	4 雇用官理区が同切転換					
	平成31(市和元)年度 ▼	□ 7 女性の通常の方願者200	の海燿田(定年後の舟燿				しちまっひまい	いーイナフ
2 本 山日の説明を見る 認定に係る実績の更新年月日 2020 9 万-夕を一時保存する 9 確認画面へ進む 認定に係る実績の更新年月日 2020年5月30日	【多様なキャリアコースに ※認定の基準を下回っている、ま さい。	関 する取組の実施状況】 または基準の対象外である場合は、	必ず記入してくだ	していない基準に関する取組の残っている基準に関する自由記述権		+1回以 ため、い 必ずご記 (※入力	L (1) ロデータを更新 (入下さい。 <mark>必須項目</mark>)	新したかは
Z定に係る実績の更新年月日 2020 ・ 年 11 ・ 月 1 ・ 日 27-9を一時保存する D 確認画面へ進む 2020年5月30日 Ricit Galagation (Construction of the state) 2020年5月30日 Ricit Galagation (Construction of the state) 28年、5分以内に当サイト (info@positive-ryouritsu.jp) から自動送信の申請処理完了メールが送信されます。 ま完了後も当時は何の提載完了スシールが送信されます。	<u>> 本項日の説明を見る</u>							
認定に係る実績の更新年月日 2020 ・ 年 11 ・ 月 1 ・ 日 りデータを一時保存する り確認画面へ進む ごごに係る実績の更新年月日 2020 年 5 月 30 日 認定に係る実績の更新年月日 2020 年 5 月 30 日 パカフォームへ戻る 完了画面へ進む 日 2後、5分以内に当サイト (info@positive-ryouritsu.jp) から自動送信の申請処理完了メールが送信されます。 ま完了後も半井くトから自動送信の思知法についます								
認定に係る実績の更新年月日 2020 、年11 、月1、1 27-9を一時保存する 2 確認画面へ進む 認定に係る実績の更新年月日 2020年5月30日 【入力フォームへ戻る 完了画面へ進む 影後、5分以内に当サイト(info@positive-ryouritsu.jp)から自動送信の <u>申請処理完了メール</u> が送信されます。 ま完え後も米井くトめた白動送信の思想完了メールが送信されます。				/				
アータを一時保存する ア確認画面へ進む 認定に係る実績の更新年月日 2020年5月30日 パンカフォームへ戻る 完了画面へ進む 設後、5分以内に当サイト (info@positive-ryouritsu.jp) から自動送信の申請処理完了メールが送信されます。 ま完了後す 米サイト から自動送信の掲載完了メールが送信されます。	認定に係る実績の更新年。	月日 2020	✓ 年 11	✔ 月 .		• 8		
3テータを一時保存する 3 確認画面へ進む 認定に係る実績の更新年月日 2020年5月30日 32人力フォームへ戻る 完了画面へ進む 没人力フォームへ戻る 完了画面へ進む 28人力フォームへ戻る 完了画面へ進む 28人力フォームへ戻る 完了画面へ進む 28人力フォームへ戻る 完了画面へ進む 2020年5月30日 2020年5月30日								
認定に係る実績の更新年月日 2020年5月30日 【3入力フォームへ戻る 完了画面へ進む り 浅後、5分以内に当サイト (info@positive-ryouritsu.jp) から自動送信の申請処理完了メールが送信されます。 ま完了後す 米サイト から自動送信の掲載完了メールが送信されます。		▶データを一時保存する		確認画面へ進む				
は入力フォームへ戻る 完了画面へ進む り			系る実績の更新年月日	2020	年5月30日			
↓ 歳後、5分以内に当サイト(<u>info@positive-ryouritsu.jp</u>)から自動送信の <u>申請処理完了メール</u> が送信されます。				3 入力フォーム	戻る	完了画面へ進む	D	
	录後、5分以内に当	サイト (<u>info@posit</u>	<u>ive-ryour</u> itsu.ii	<u>p</u>)から自動送(o <u>申請処</u>	<u>理完了メー</u> ノ	<u>レ</u> が送信されま	す。
		トから白動送信の担		ジンチーナシャナナ				

3. プラチナえるぼし認定基準に係る実績等の公表ページ入力方法

届いたメールに添付された更新用URLをクリック(下記「登録状況一覧」画面に推移します)

登録 貴社の	<mark>犬況一覧</mark> 現在の登録状況は以下の通りです。	
本画面では登録状況の確認 の確認や修正が終わりまし	と基本情報の修正、各サイトへの新規登録、登録済みサイトの修正を行えます。登録状況 たら、ブラウザを閉じて終了してください。	
なお、登録済みサイトの基本 当者情報を修正する」ボタン	、情報に関しては、各サイトごとに修正する必要はありません。本画面下部の「基本情報・担から修正すると、登録済みサイトも一括で更新されます。	
基本情報の修正にともなう名	<u>よサイトの自動修正の詳細はこちらからご確認ください。</u>	
サイト登録状況		
両立支援のひろば	## # 注信 甘气 /	
次世代育成支援対策 次世代育成支援対策 業)	歴史法に至くて一般事来主1306日回り公表 の実施状況の公表(プラチナくるみん認定企 登録済み 修正する	クリック
 仕事と介護の両立に局 ※女性活躍推進法に基づく 業 	割する取組(トモニンマークの使用申請) 一般事業主行動計画の公表は「女性の活躍推進企	/
データベース」に移動しまし	た。	
女性の活躍推進企業 が ータベース	(えるばし認定・ブラチナえるほし認定基準に 登録済み 修正する 係る実績等の公表もこちらから) カ性注理批准注に基づく	
	一般事業主行動計画の公表	
女性の活躍推進な	と業 データペース ● このサイトについて ● お気に入り (*)厚生労働省]
更新·修正 ^{更新·}	修正したい内容を選択して「次のページへ」ボタンを押してください。	
○ 女性活躍推進注に基-	づくデータの 八志 🛛 🐔 🖌	
 ○ えるぼし認定企業向け (えるぼし認定を申請す) 	認定基準に係る実績等の公表 る企業のデータ公表もこちらから)	
● プラチナえるぼし 認定企	主業向け認定基準に係る実績等の公表 🤧	
○ 女性活躍推進法に基文データの公 (えるぼし認定の申請のために初めて で、 データの公表とえるぼし認定に係る実	、表、および、えるぼし認定企業向け認定基準に係る実績等の公表 本データベースに登録される方、または、すでに本データベースに登録されているえるばし認定企業 行一タ 績公表を同時に更新されたい方はこちらのフォームをご利用ください)	
	▶次の画面へ進む	

3つ目の「プラチナえるぼし認定企業向け認定基準に係る実績等の公表」にチェックを入れ、 次の画面へ進むをクリックします。

女性の活躍推進企業(データベース)	○ このサイトについて ♥ お気に入り	9 厚生労働省		
更新・修正 下記項目ををご入力いただき、「確認画面へ進い	じ」ボタンを押してください。			
【記入要領】 女性活躍推進法に基づく情報公表を行う際の注意点です。[<u>> Excell形式はこち</u>	<u>i6br6]</u>			
【全般的江注意】				
(+1)項目名の後に(区)とあるものは雇用管理区分ごとに公表が必要なもの、 も含めた公表が必要なものです。 (+2)項目名の後に(区)や(別がついていないもの(こついては、対象とする労 (+3)各項目の具体的な定義は、それぞれの項目の記入要領をご参照ださい 義や、その他注記していて信入してください。 (+4)1項目以上は、法令の定義に沿った内容を公表してください。(平成28年4 人以上企業は義務、300人以下企業は努力義務となります。) (+5)数値を入力する項目については、小数点第一位まで入力が可能です。な	(派)とあるものは、派遣労働者を受け入れている場合 働者全体についての公表が必要です。 。定義と異なる内容を公表する場合、当該項目の備 は月1日から、女性の活躍に関する情報公表について お、小数点以下を四捨五入して整数とすることは問題	らには派遣労働者 <mark> 時欄に具体的な定</mark> 、常用労働者301 ありません。		
【認定申請をお考えの方・認定企業の方へ】 本入力フォームの画面下方にある「えるは」認定企業向け認定基準に係る実 認定取得後の実績や取組状況についても、毎年1回以上、本データベースでの が必要です。	黄芩の公表」の入力フォームにも、合わせてご記入を り公表 (「えるぼし認定企業向け認定基準に係る実績	5願、します。 等の公表」の更新)		
企業名				
\sim	\sim			
【 情報公表項目】 301人以上の事業主の皆様は、令和2年6月1日以降、以下の項	目1~13のうち、 <mark>①女性労働者に対する職業</mark>	生活に関する		
機会の提供に関する実績、②職業生活と家庭生活との両立に資 上公表する必要があります。	する雇用環境の整備に関する実績の各区分	から1項目以		
プラチナえるぼし 認定基準に係る 公表ページ1	認定企業向け 実績等の _{に飛ぶ}	全項目開く		
1 採用 た労働者によめる女性労働者の割合 交) (酒日1定義)		~		
	\sim			
	いうチナえるほし認定企業向け認定者 ※初めてのご入力時は、所管の労働局にこ ※「非表示」と特記のない項目については、	。年に除る美績等の公表」 「提出されたプラチナえるぼし」 入力いただいた内容が全て公	認定申請書をお手元にご参照 法されます。	飢いただくと入力がスムーズです。
6世の活躍に関する情報の入力画				
面の下にプラチナえるぼし認定基	確認事項	□ 男女雇用機会均等	推進者及び職業家庭両立推進。 て、情報公表項目1~13のうち、8	者を選任している。 3項目以上を公表している。
準の実績を入力する 画面が出て				
きます。	公表する実績等の直近事業年度	平成31(令和元)年度	•	
画面中央に出ている「プラチえる				
ぼし認定企業向け認定基準に係る	認定基準に関する実績			
実績等公表ページに飛ぶ」を押す	【評価項目1:採用】(区)※(1)、(2)、(3)、	いずれかの項目を記入してください。 専の男女別の採用における競	争倍率	~
と、入力項目に直接飛ぶことが			。 (h+-元の)(d()),)),),),),),),),),),),),),),),),),	
できます しし	雇用管理区分	女性の競争倍率(A)	<u>max cov let 小奴(急等3)127811</u> 括五 男性の競争倍率(日)	(A)×0.8 <(B)
(C & 7 0	正社員	1 倍	1 倍	非表示
		倍	倍 倍	
		() () () () () () () () () () () () () (倍	